

室内の温熱環境設計技術

～ビル・集合住宅等の設備設計及び施工管理等の知識を習得するコース～

受講対象者

ビル・集合住宅の空調設備設計及び施工管理の知識を習得したい方

講習内容等

事務所、店舗などで、床面積がある一定以上の場合、「建築物衛生法」によって空気質の管理基準が定められているため、建築物に空調設備を導入する必要があります。省エネルギー利用に基づく、建物の断熱、遮熱を考えながら、空調負荷計算、実務上の問題点を取り上げます。

- ・ 法による規制
- ・ 空気調和設備の目的
- ・ 空気調和設備の構成
- ・ 空調負荷計算
- ・ 換気、排煙設備について
- ・ 実例課題



講師

(株)ピーエル建築設備研究室 森田 京二

【使用機器等】

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

H1001

平成 29 年 5 月 13 日（土）、14 日（日）

H1002

平成 29 年 12 月 16 日（土）、17 日（日）

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00（6時間/日）

10 名

13,500 円（税込）